

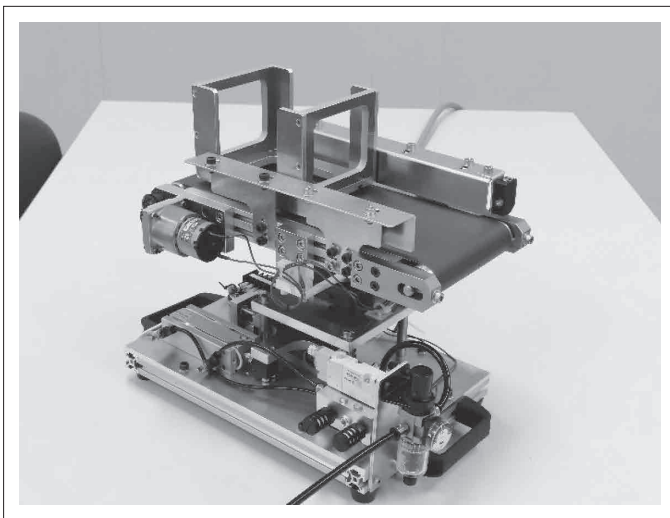
実践教育

ジャーナル Vol.37 No.2

特集：機械系設計分科会の取り組み

C O N T E N T S

| | | | |
|----------|---|--------------|----|
| 巻頭言 | 実践教育訓練学会について思う | 笹森 健壽 | 1 |
| 特 集 | 設計分科会の取り組み事例 | 池田 愛彦 | 3 |
| | 小規模企業における機械設計の進め方 | 蓮見 啓二 | 7 |
| | 製品開発における「ウォーターフォール型」VS「アジャイル型」 | 前田 康二、中田 英次 | 11 |
| | 装置駆動部の設計の検証 | 中田 英次 | 14 |
| | 実践教育における3次元トップダウン設計技法の適用 | 安井 雄祐 | 17 |
| 実践教育報告 | | | |
| | 小学校プログラミング教育向けすごろく教材の開発 | 増岡 勇起 | 21 |
| | 総合制作実習経験から見た課題解決型人材教育法に関する考察 | 安倍 貴博 | 25 |
| | 生産現場技術者のためのIoT訓練 | 柳 秀樹 | 29 |
| | 自律自走組織開発に向けた活動と評価 | 仲田 衣美香、新目 真紀 | 33 |
| | コミュニケーションリテラシーの向上手法 | 新目 真紀、水野 修次郎 | 37 |
| 談話室 | | | |
| | 就職指導奮闘記 - JEED 差遣記 - | 涌井 正典 | 40 |
| ミニミニ用語解説 | | | |
| | アンティキティラ島の機械 | 中田 英次 | 10 |
| 会 報 | | | |
| | 2022年度 実践教育研究発表会のご案内 | | 44 |
| | 論文発行に関するご案内 | | 46 |
| | 論文の原稿様式 | | 49 |
| | 「実践教育ジャーナル」執筆マニュアルおよびフォーマット | | 51 |
| | 機械系ジャーナル賞【辻 茂 賞】設立について | | 54 |
| | 入会申し込みについておよび広告募集要領、入会申込用紙 | | 55 |
| | 賛助会員名簿 | | 59 |
| | 出版物一覧表 | | 表3 |
| | 出版物等広告 | | 61 |



表紙：設計分科会の取り組み事例
 （本誌 5頁参照）
 北海道職業能力開発大学校
 池田 愛彦氏提供

***** ジャーナルについてのお知らせ *****

実践教育ジャーナルは、2008年の12月号（通巻120号）から統合（各系合同）されました。統合により投稿された原稿は、系にかかわらず掲載されることになりました。

各号の発刊予定日、原稿締め切り（予定）は以下の通りです。

尚、原稿の送付先については、各系のジャーナル編集委員にご確認ください。

年間ジャーナル発刊スケジュール

| 号 | 発刊日 | 原稿締め切り | 担当系 |
|---|--------|--------|-----------|
| 1 | 3月20日 | 1月末 | 電気・電子・情報系 |
| 2 | 6月20日 | 3月末 | 機械系 |
| 3 | 9月20日 | 6月末 | 建設係 |
| 4 | 12月20日 | 10月末 | 機械系 |